



東リ株式会社

証券コード:7971



明日の地球を思うこと

TOLI REPORT

株主・投資家のみなさまへ
第148期のご報告(2011年4月1日～2012年3月31日)

ひとつの空間について考えることは、 そこに集まる人や、自然環境について考えること。

快適で感性豊かな空間を提案するトータルインテリアメーカーとして、東リがお届けするのは、「365日のビューティフル」。人を包みこむ空間・自然・社会を見据えた、大きな視野でインテリアを考えています。



東リコーポレートシンボル「365日のビューティフル」

やわらかな曲線でTの字を型どったフォルムは、無限の可能性に挑戦する東リの姿勢を。美しく鮮やかなカラーは、毎日の生活を自由に描く豊かな感性を。浮かび上がるTOLIの文字は、確かな技術力と国際性を表現しています。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび第148期(2011年4月1日～2012年3月31日)を終了いたしましたので、当社グループの事業の概況および決算の状況などをご報告申し上げます。

当社グループの経営の基本方針

当社グループは、経営理念として「インテリア事業を通じて生活文化の向上に貢献する」<顧客中心主義を行動規範とする>「トータルインテリアのリーディングカンパニーを目指す」の3つを掲げ、事業活動を行っております。『すべてはお客様のために』を行動指針とし、住宅やオフィス、学校、医療・福祉施設、商業施設など、あらゆる住・生活空間に豊かさをご提

供するものづくりやサービスに努めることで、企業価値の向上に取り組んでおります。

また、法令を遵守することはもちろん、地球環境保全にも配慮するなど社会に対する責任を果たすべく、良識ある健全な企業活動に徹し、世の中から信頼され期待される企業グループを目指しております。

当社グループの営業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気停滞から緩やかな持ち直し傾向にあるものの、デフレ基調が続いていることに加え、海外景気の下振れにより輸出が弱含むなど、厳しい状況が続きました。インテリア業界におきましては、内装材需要は震災等の影響により回復基調は鈍く、また、原材料価格が高い水準で推移した

ことから、経営環境は厳しいものとなりました。

こうしたなか、当社グループは中期経営計画「変革と挑戦 2011」に基づき、需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、当連結会計年度における売上高は80,875百万円(前期比1.6%増)、営業利益は1,161百万円(前期比26.3%増)、経常利益は1,037百万円(前期比19.6%増)、当期純利益は283百万円(前期比3.3%増)となりました。

対処すべき課題

当社グループは、業界を牽引するトータルインテリアメーカーとして、その社会的使命を認識し、お客様に快適なライフスタイルをご提案するため、きめ細かな商品展開や積極的な販売促進に尽力してまいります。新中期経営計画「改革・成長 2014」の重点戦略目標達成に



Flooring



Curtain

Wall



明日の地球を思うこと

向けた取り組みを推進し、原油価格の変動に伴う主要原材料コストの上昇や競争激化など不透明な経営環境課題を乗り越え、当社グループがさらに強靱な事業基盤を確立し、成長を加速させることが重要な経営課題と考えております。

また、当社グループは、メーカーとして、「環境保全」や「安全品質」に対する取り組みは最優先課題の一つであると認識しております。人と地球にやさしい企業グループでありたい、という思いを「東リエコスピリット」として表わし、低炭素化の推進をはじめとするさまざまな側面から、真剣に環境問題に取り組んでおります。限りある資源を有効に活用しながら、人と地球にやさしい商品の開発に努めて皆さまにご提供していくことで、企業市民としての責任を果たし、「世の中から信頼され、期待される」企業グループであり続けるよう、努力してまいります。

当社グループは、会計をはじめとするあらゆる業務の適正を確保することも重要な経営課題と認識しております。当社グループでは、内部統制報告制度に対応した内部統制の評価管理体制を構築・運用しており、これをさらに推し進めることで、企業経営のより一層の効率化・明瞭化とガバナンス体制の強化に取り組んでまいります。

社長交代について

本年4月1日付で、柏原賢二が代表取締役会長に、永嶋元博が代表取締役社長にそれぞれ就任いたしました。役職員一致協力し、当社グループの発展に全力を尽くす所存でございますので、今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

永嶋元博

代表取締役会長

柏原賢二

納入実績

エリア	物件名
北海道	恵佑会 第2病院
北海道	札幌北ビル
岩手県	江釣子ショッピングセンターパル
秋田県	秋田BPOキャンパスサテライト
新潟県	シティホールプラザ「アオーレ長岡」
長野県	うつくしがはら温泉敬老園
東京都	東京スカイツリー
東京都	東京電機大学 東京千住キャンパス (100周年記念キャンパス)
福井県	公立丹南病院
愛知県	愛知大学新名古屋キャンパス
愛知県	中京競馬場スタンド
大阪府	ベルアンサンプル
大阪府	パークハウス千里中央
広島県	紙屋町再開発プロジェクト 「広島トランヴェールビルディング」
徳島県	ゆめタウン徳島
福岡県	電気ビル共創館(九州電力)
大分県	別府温泉 杉乃井ホテル

納入物件



●秋田BPOキャンパスサテライト
(秋田県)

・シンクロナス他



●昭和大学横浜市北部病院西棟
(神奈川県)

・GXカンナ他



●Osakan Space
(大阪府)

・ソコイタリ、ロイヤルウッド他

プロダクト事業

「プロダクト事業」については、当社のほか、当社事業本部の統括の下に関係会社が塩ビ床材やカーペット等のインテリア製品の製造と、それに関連する内装材のメンテナンス及び製商品の在庫管理・配送等のサービス業務を行っております。

塩ビ床材では、緻密な表面層でワックスによる定期メンテナンスを必要としない「ノンワックスリユーム」や「ノンワックスリユームRD」など医療・福祉施設向けのビニル床シートが売上を伸ばしました。カーペットでは、2011年グッドデザイン賞を受賞した住宅

用タイルカーペット「東リファブリックフロア スマイフィール」が、快適性やデザイン面でお客様に評価され好調に推移しました。しかしながら、原材料コストが高止まりしたことから、プロダクト事業の売上高は49,487百万円(前期比0.8%増)、セグメント利益は497百万円(前期比15.8%減)となりました。

インテリア卸及び工事事業

「インテリア卸及び工事事業」については、販売事業を営む関係会社が、インテリア関連商材の仕入販売及び内装工事等を行っております。

販売子会社において、窓廻り商材は売上がやや減少したものの、建材・設備関連や工事の売上が前年を上回ったことから、イ

ンテリア卸及び工事事業の売上高は54,343百万円(前期比1.3%増)、セグメント利益は561百万円(前期比95.9%増)となりました。

企業集団の事業別売上高等

(単位：百万円)

区 分	売 上 高		対前期売上高増減	
	第147期 (2010年4月1日～ 2011年3月31日)	第148期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)	金 額	比 率 (%)
プロダクト事業	49,074	49,487	413	0.8
インテリア卸及び工事事業	53,662	54,343	680	1.3
調 整 額	△23,122	△22,955	167	—
合 計	79,614	80,875	1,261	1.6

(注1)《増減比率》は小数点第2位以下を四捨五入しております。

(注2)調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高によるものです。

主 な 新 製 品 等

◆重歩行ビニル床シート「ノンワックスリユーム」

「ノンワックスリユーム」は一般の長尺シートに比べて耐久性に非常に優れています。高耐久抗菌UV樹脂コーティング層と、耐摩耗性に優れた抗菌特殊強化塩ビ樹脂層により、ワックスによる定期メンテナンスを必要とせず、日常のメンテナンスで美観の維持が可能な商品です。



ノンワックスリユーム TS7006/7008

◆耐光性プリントタイル「ガードシャイン」

「ガードシャイン」は、ガラス越しに太陽光が直接床面に当たる環境でも変色・退色に強い耐光性プリントタイルです。今までのタイルなら色あせていた箇所にも安心してご使用いただけます。

グリーン購入法に適合しており、再生材料を重量比15%以上使用することにより、エコマークを取得しました。

グリーン購入法+エコマークのダブル取得で環境に負荷をかけません。

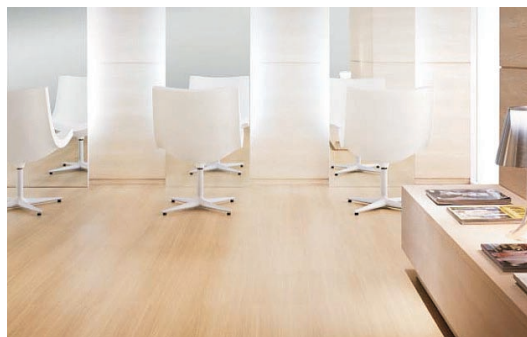


ガードシャイン PT9508

◆多機能プリントタイル「シガハードプラス」

「シガハードプラス」は耐シガレット性(タバコの投げ捨てやもみ消しに強い)に加えて、耐薬品性能・耐ゴム汚染性能・耐へこみ性能を持つ多機能プリントタイルです。

ワックスメンテナンスが不要なため、メンテナンスコストを抑えることができます。



シガハードプラス PT9121

主 な 新 製 品 等

◆東リファブリックフロア「スマイフィール」シリーズ

接着剤不要で簡単に敷くことができ、レイアウトも自由自在なファブリックフロアは、フローリング生活の困りごとを解決する新しいインテリアです。快適な暮らしに欠かせない様々な機能(①生活音を低減 ②舞い上がるホコリを抑える ③汚れても外して洗える ④寝転びたくなる柔らかさ ⑤滑りにくさが家庭内事故を防ぐ など)を備え、小さなお子様や、高齢者にやさしく、また、ペットとの暮らしもサポートする住宅専用のタイルカーペットです。



スマイフィール スクエア2500 FF2502

◆東リカーテン

「elure(エルーア)2011-2014」

—ひとつの屋根の下でここがいちばん、笑顔になれる—

「elure(エルーア)2011-2014」ではelureシリーズの基本コンセプト“家族”を継承して、世代を問わず、“家族みんな”にご満足いただける多彩な商品を取り揃えました。「elure(エルーア)2011-2014」はカーテンを選ぶ時の“わくわく感”をご提供いたします。



エルーア KSA3032

◆東リ壁装材「住まいの壁紙100選 ～2014」

「住まいの壁紙100選」は、下地隠ぺい性に優れた厚みのある無地調や、張りやすく仕上がりがきれいなフィルム品など施工性に配慮した壁紙を多数収録しています。また、お部屋ごとにおすすめのコーディネートをご提案し、選定のポイントや施工例写真を多数掲載していますので、イメージがより分かりやすくなっています。



住まいの壁紙100選 WVC408/449

業績推移

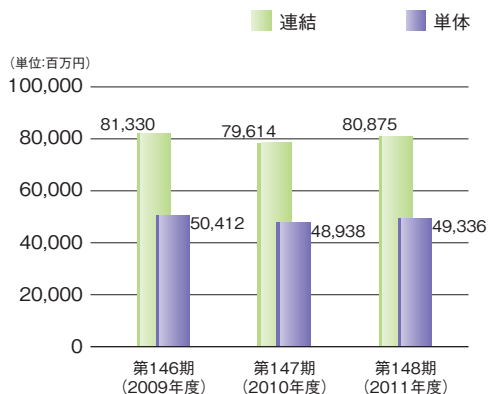
(単位:百万円)

連 結	第146期 (2009年度)	第147期 (2010年度)	第148期 (2011年度)
売上高	81,330	79,614	80,875
経常利益	1,094	867	1,037
当期純利益	506	274	283
1株当たり当期純利益 (円)	8.11	4.34	4.55
総資産	64,961	64,152	65,373
純資産	24,930	24,542	24,509
1株当たり純資産 (円)	390.52	390.51	390.72

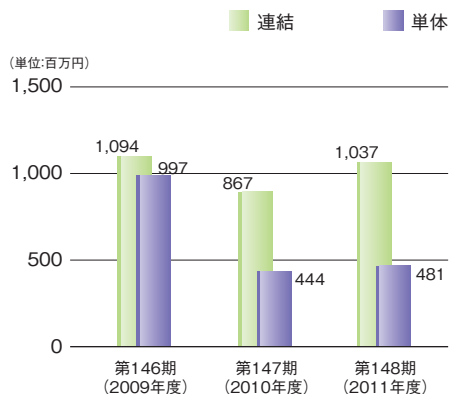
(単位:百万円)

単 体	第146期 (2009年度)	第147期 (2010年度)	第148期 (2011年度)
売上高	50,412	48,938	49,336
経常利益	997	444	481
当期純利益	457	130	173
1株当たり当期純利益 (円)	7.33	2.07	2.79
総資産	56,022	54,529	55,355
純資産	20,315	19,800	19,695
1株当たり純資産 (円)	321.41	318.21	316.53

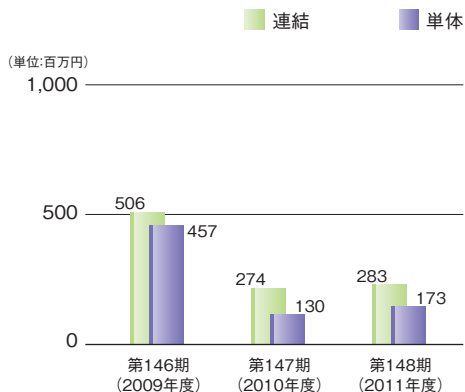
■ 売上高



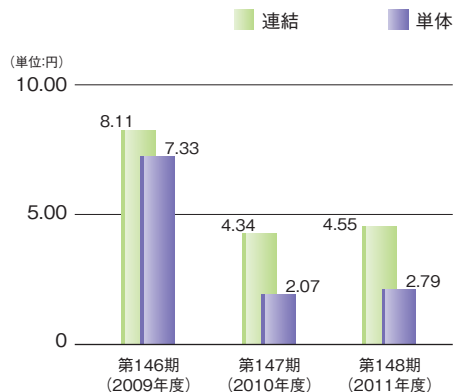
■ 経常利益



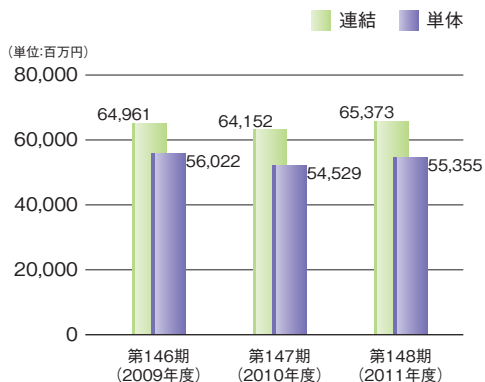
■ 当期純利益



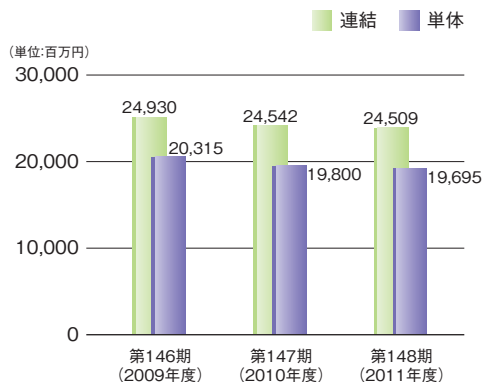
■ 1株当たり当期純利益



■ 総資産



■ 純資産



連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	第147期 (2011年3月31日現在)	第148期 (2012年3月31日現在)	増減
(資産の部)			
流動資産	39,759	41,860	2,100
現金及び預金	5,132	5,319	187
受取手形及び売掛金	24,838	26,114	1,275
有価証券	714	715	0
たな卸資産	8,004	8,682	677
繰延税金資産	490	409	△ 80
その他	861	987	125
貸倒引当金	△ 283	△ 368	△ 85
固定資産	24,393	23,513	△ 879
有形固定資産	16,506	15,892	△ 614
建物及び構築物	5,599	5,256	△ 342
機械装置及び運搬具	1,835	1,588	△ 246
土地	8,672	8,672	—
その他	399	374	△ 24
無形固定資産	792	605	△ 187
投資その他の資産	7,093	7,014	△ 78
投資有価証券	3,332	3,616	283
長期貸付金	174	132	△ 42
繰延税金資産	1,824	1,548	△ 275
その他	2,092	2,067	△ 25
貸倒引当金	△ 331	△ 349	△ 17
資産合計	64,152	65,373	1,221

注) 1.有形固定資産の減価償却累計額 35,833百万円 35,506百万円
及び減損損失累計額 11百万円 26百万円
2.受取手形割引高

POINT 1

当期末の総資産は、前期末に比べ1,221百万円増加し、65,373百万円となりました。流動資産は、前期末に比べ2,100百万円増加し、41,860百万円となりました。この主な要因は、売上債権やたな卸資産の増加等によるものです。固定資産は、前期末に比べ879百万円減少し、23,513百万円となりました。この主な要因は、有形固定資産の減少等によるものです。

POINT 3

当期末の純資産合計は24,509百万円となり、自己資本比率は、前期末の37.9%から37.2%となりました。

科目	第147期 (2011年3月31日現在)	第148期 (2012年3月31日現在)	増減
(負債の部)			
流動負債	27,252	29,534	2,281
支払手形及び買掛金	20,660	22,734	2,073
短期借入金	317	309	△ 7
1年内返済長期借入金	3,000	2,900	△ 100
その他	3,274	3,590	315
固定負債	12,357	11,329	△ 1,027
長期借入金	5,800	5,010	△ 790
退職給付引当金	4,052	4,089	37
その他	2,505	2,229	△ 275
負債合計	39,610	40,864	1,254
(純資産の部)			
株主資本	24,001	23,972	△ 28
資本金	6,855	6,855	—
資本剰余金	6,423	6,423	—
利益剰余金	11,738	11,710	△ 27
自己株式	△ 1,015	△ 1,016	△ 0
その他の包括利益累計額	298	338	40
その他有価証券評価差額金	298	338	40
少数株主持分	242	198	△ 44
純資産合計	24,542	24,509	△ 32
負債及び純資産合計	64,152	65,373	1,221

POINT 2

当期末の負債合計は、前期末に比べ1,254百万円増加し、40,864百万円となりました。流動負債は、前期末に比べ2,281百万円増加の29,534百万円となりました。この主な要因は、仕入債務の増加等によるものです。固定負債は、前期末に比べ1,027百万円減少の11,329百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が減少したこと等によるものです。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	第147期 (2010年4月1日～ 2011年3月31日)	第148期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)	増減
売上高	79,614	80,875	1,261
売上原価	57,761	59,252	1,491
売上総利益	21,853	21,622	△ 230
販売費及び一般管理費	20,933	20,461	△ 472
営業利益	919	1,161	241
営業外収益	332	371	39
営業外費用	384	495	111
経常利益	867	1,037	169
特別利益	52	9	△ 43
特別損失	265	80	△ 184
税金等調整前当期純利益	655	966	311
法人税、住民税及び事業税	263	293	30
法人税等調整額	114	376	261
少数株主損益調整前当期純利益	276	296	19
少数株主利益	2	13	10
当期純利益	274	283	9

注)1株当たり当期純利益

4円34銭

4円55銭

POINT 4

当期の売上高は、中期経営計画「変革と挑戦 2011」に基づき、需要の創出や事業収益性の改善に努めた結果、前期に比べ1.6%増の80,875百万円となりました。また、損益面では、経常利益は前期に比べ19.6%増の1,037百万円、当期純利益は、前期に比べ、3.3%増の283百万円となりました。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	第147期 (2010年4月1日～ 2011年3月31日)	第148期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)	当期一前期 増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	454	2,941	2,487
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 872	△ 991	△ 118
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,838	△ 1,769	68
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	6	6
現金及び現金同等物の増加額	△ 2,256	187	2,444
現金及び現金同等物の期首残高	8,041	5,784	△ 2,256
現金及び現金同等物の期末残高	5,784	5,972	187

POINT 5

当期末における現金及び現金同等物は、前期末に比べ187百万円増加し、5,972百万円(前期末5,784百万円)となりました。

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

商品販売やサービス提供など本来の事業によって、どれだけの資金を獲得したかを表しています。営業活動によるキャッシュ・フローは、2,941百万円の収入(前期454百万円の収入)となりました。仕入債務の増加等により、前期に比べ収入が増加しております。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

将来の利益獲得、資金運用のためにどれだけの資金を支出し、または回収したかを表しています。投資活動によるキャッシュ・フローは、991百万円の支出(前期872百万円の支出)となりました。貸付による支出が回収による収入を上回ったこと等により、前期に比べ支出が増加しております。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

営業活動と投資活動を維持するために、どの程度の資金が調達・返済されたかを表しています。財務活動によるキャッシュ・フローは、1,769百万円の支出(前期1,838百万円の支出)となりました。自己株式の増加額の減少等により、前期に比べ支出が減少しております。

連結株主資本等変動計算書 (2011年4月1日～2012年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	6,855	6,423	11,738	△ 1,015	24,001	298	298	242	24,542
当期変動額									
剰余金の配当			△ 311		△ 311				△ 311
当期純利益			283		283				283
自己株式の取得				△ 0	△ 0				△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						40	40	△ 44	△ 4
当期変動額合計	—	—	△ 27	△ 0	△ 28	40	40	△ 44	△ 32
当期末残高	6,855	6,423	11,710	△ 1,016	23,972	338	338	198	24,509

貸借対照表

(単位：百万円)

科目	第147期 (2011年3月31日現在)	第148期 (2012年3月31日現在)	増減
流動資産	34,796	36,519	1,722
固定資産	19,733	18,836	△ 896
有形固定資産	11,945	11,488	△ 457
無形固定資産	665	509	△ 156
投資その他の資産	7,121	6,838	△ 283
資産合計	54,529	55,355	826
流動負債	23,762	25,776	2,013
固定負債	10,966	9,883	△ 1,082
負債合計	34,728	35,660	931
株主資本	19,517	19,379	△ 138
資本金	6,855	6,855	—
資本剰余金	6,423	6,423	—
利益剰余金	7,254	7,116	△ 137
自己株式	△ 1,015	△ 1,016	△ 0
評価・換算差額等	283	315	32
純資産合計	19,800	19,695	△ 105
負債及び純資産合計	54,529	55,355	826

注) 有形固定資産の減価償却累計額 25,951百万円 26,697百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科目	第147期 (2010年4月1日～ 2011年3月31日)	第148期 (2011年4月1日～ 2012年3月31日)	増減
I.売上高	48,938	49,336	397
II.売上原価	33,968	34,648	680
売上総利益	14,970	14,687	△ 282
III.販売費及び一般管理費	14,566	14,153	△ 412
営業利益	404	533	129
IV.営業外収益	422	421	△ 0
V.営業外費用	381	474	92
経常利益	444	481	36
VI.特別利益	75	115	39
VII.特別損失	180	31	△ 148
税引前当期純利益	340	565	225
法人税、住民税及び事業税	42	41	△ 0
法人税等調整額	167	350	183
当期純利益	130	173	42

注) 1株当たり当期純利益 2円07銭 2円79銭

株主資本等変動計算書 (2011年4月1日～2012年3月31日)

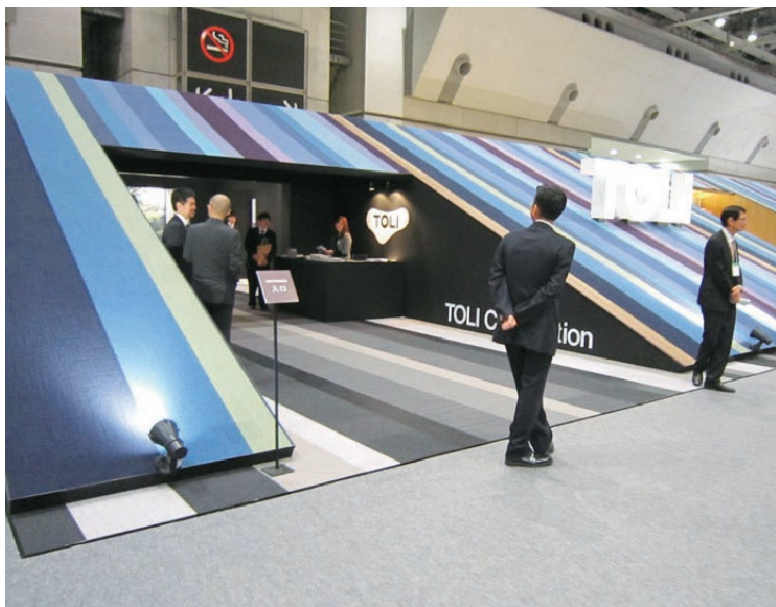
(単位：百万円)

	株主資本							評価・換算差額等		純資産 合計		
	資本金	資本準備金	資本剰余金 その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益剰余金 その他利益 剰余金 別途積立金	利益剰余金 合計	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等合計	
当期首残高	6,855	1,789	4,633	6,423	5,000	2,254	7,254	△ 1,015	19,517	283	283	19,800
当期変動額												
剰余金の配当						△ 311	△ 311		△ 311			△ 311
当期純利益						173	173		173			173
自己株式の取得								△ 0	△ 0			△ 0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)										32	32	32
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△ 137	△ 137	△ 0	△ 138	32	32	△ 105
当期末残高	6,855	1,789	4,633	6,423	5,000	2,116	7,116	△ 1,016	19,379	315	315	19,695

インテリアトレンドショー JAPANTEX 2012

JAPANTEX 2012 開催概要

名称……インテリアトレンドショー 第31回 JAPANTEX 2012
会期……平成24年11月14日(水)～16日(金) 10:00～17:00
主催……一般社団法人日本インテリアファブリックス協会
会場……東京ビッグサイト
 東1ホール(東京国際展示場)
テーマ……しあわせ+インテリア



(注)上の写真は昨年の東リブースです。

■ 当社の概要

(2012年3月31日現在)

創立 1919年(大正8年)12月1日
 資本金 6,855百万円
 従業員数 771名
 主な事業内容 ・プロダクト事業……塩ビタイル、塩ビシート、
 カーペット、カーテン、壁装材、接着剤等の製造販売

■ 本社および事業所

(2012年3月31日現在)

本社 兵庫県伊丹市東有岡5-125
 東京本部 東京都港区東新橋2-10-4
 工場 伊丹、厚木
 ショールーム 札幌、東京、名古屋、大阪
 営業所所在地 札幌、盛岡、仙台、さいたま、水戸、千葉、東京、八王子、
 横浜、長野、新潟、名古屋、石川、静岡、京都、大阪、
 神戸、岡山、広島、高松、松山、福岡、北九州、鹿児島

■ 役員

(2012年6月27日現在)

〈 取締役・監査役 〉 代表取締役会長 柏原 賢 二
 代表取締役社長 永嶋 元 博
 専務取締役 吉森 忠 重*
 常務取締役 大谷 正 男*
 取締役 鈴木 潤*
 取締役 松本 渉*
 常勤監査役 尾田 正 孝
 常勤監査役 浪花 芳 法
 監査役 堀村 不器雄*
 監査役 春名 一 典*

〔(注) *1印を付した4氏は、取締役と執行役員の兼務者であります。
 *2印を付した両氏は、社外監査役であります。〕

〈 執行役員 〉 執行役員 武田 松 利
 執行役員 小谷 良 道
 執行役員 安嶋 二 郎
 執行役員 江辺 晴 信
 執行役員 富田 芳 朗
 執行役員 天野 宏 文
 執行役員 村山 としき

● 株主メモ

決算期 3月31日
 定時株主総会 6月
 基準日 定時株主総会 3月31日
 期末配当金 3月31日
 中間配当金 9月30日

単元株式数 1,000株

株主名簿管理人及び
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 (お問い合わせ先) 0120-094-777 (通話料無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

【お知らせ】 ●株式関係の手続きのご請求は、次の三菱UFJ信託銀行株式会社
 のフリーダイヤルおよびインターネットでも24時間承っております。

・電話(通話料無料) 0120-244-479(本店証券代行部)
 0120-684-479(大阪証券代行部)

・ホームページアドレス <http://www.tr.mufg.jp/>

公告の方法 電子公告の方法により、下記の東リホームページに掲載します。但し、電子公告によることができないやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載します。

ホームページアドレス

<http://www.toli.co.jp>

※本誌に関する注意事項

本誌に記載されている当社グループの計画・戦略・見通しのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しです。これらは、現時点で入手可能な情報に基づいた当社グループの仮定および判断によるものであり、実際の業績等は、さまざまな要因により、これらの見通しと異なる可能性があります。

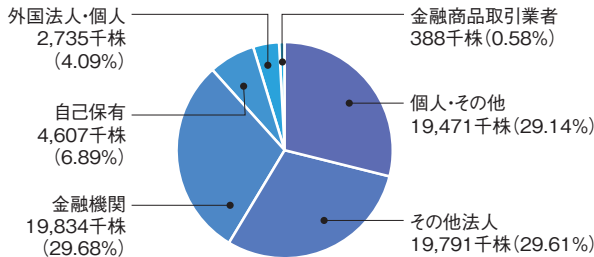
■ 株式数および株主数

(2012年3月31日現在)

・発行可能株式総数	141,603千株
・発行済株式総数	66,829千株
・株主数	6,077名
・1人当たりの平均持株数	10,997株

■ 株式分布状況

(2012年3月31日現在)



■ 大株主

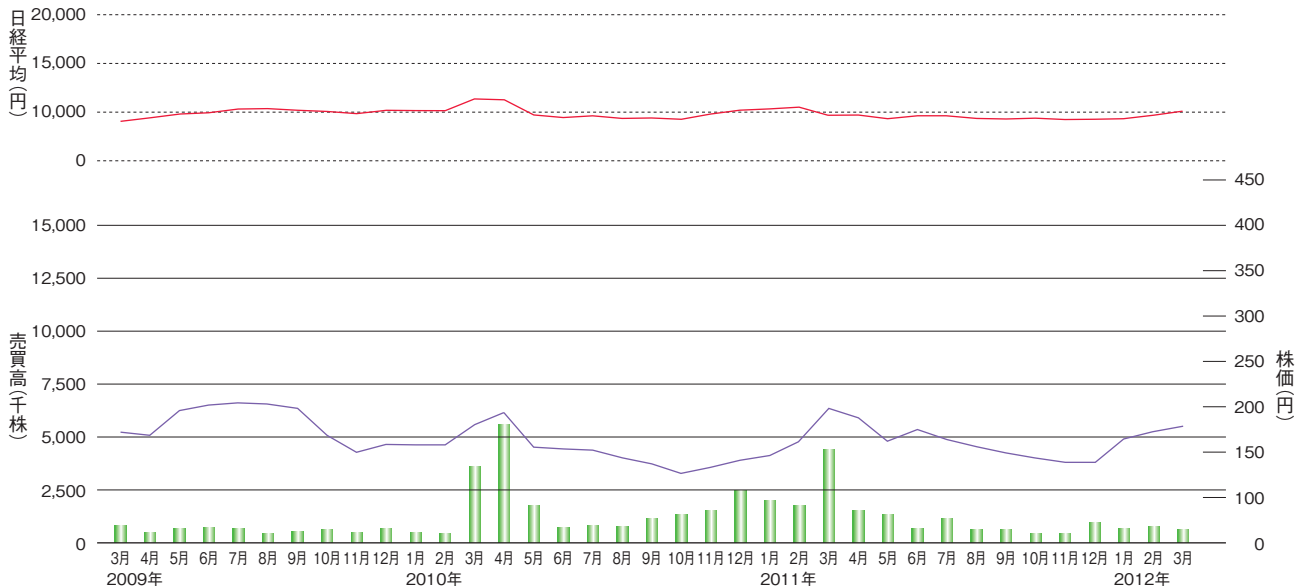
(2012年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本生命保険相互会社	4,551	7.3
株式会社トクヤマ	2,780	4.4
双日株式会社	2,532	4.0
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,858	2.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,777	2.8
三信株式会社	1,730	2.7
帝人テクノプロダクツ株式会社	1,489	2.3
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,485	2.3
東親会持株会	1,415	2.2
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,389	2.2

*当社の自己保有株式は、上表より除いております。
 *持株比率は、自己株式(4,607千株)を控除して計算しております。
 また、小数点第2位以下を切り捨てております。

■ 株価と売買高の推移 (東京証券取引所)

■ 売買高(千株) ■ 株価(円) ■ 日経平均(円)



攻めるエコ。



TOLI ECO SPIRIT

since 2000

東リ株式会社

<http://www.toli.co.jp>

当社は、インターネット上にホームページを開設し、会社情報、商品紹介、レポートやニュースをご案内いたしております。

